

| 山行報告書 | | | | |
|-------------------|--|-----|------------------------|---|
| 日時 | 2023年8月26日(土)～27日(日) | | 天候 | — |
| 山名 | 藤河内溪谷沢登り | | | |
| CL | こーちゃん | 参加者 | O山、フジ、tomo、HIRO、(総勢5名) | |
| 8/26(土) 晴れ時々曇り | 白木原駅7:00＝大宰府IC＝大分米良IC＝宇目＝11:30藤河内溪谷 ～ 藤河内溪谷での水遊び ～ 藤河内溪谷14:00＝湯～とぴあ(入浴)＝15:30藤河内溪谷キャンプ場 | | | |
| 8/27(日) 晴れ時々曇り | 藤河内溪谷キャンプ場＝藤河内溪谷 藤河内溪谷7:40・・・(立松谷)・・・8:30夏木谷入溪口8:40・・・(遡行)・・・10:40出溪口・・・11:20藤河内溪谷 ＝湯～とぴあ(入浴)＝宇目＝大分米良IC＝大宰府IC＝17:00白木原駅 | | | |
| O山 感想 | 藤河内溪谷沢登りに、初参加致しました。 天気にも恵まれ、楽しい山行となりました。 初日は、下見、散歩程度ということでしたので、普通のサンダルで歩いたのですが、滑べる滑べる！ 2回ほど転けて滝壺へ吸い込まれるし、滑ってみんなが登っている所を引き上げヘルプしてもらうなど大変なスタートとなりました。 翌日は沢靴を履いて臨んだので、どうにか転けずに終えることが出来ました。 ウロコ沢を登って行ったのですが、自然が創り出す素晴らしい沢を踏みしめながら、楽しい2日を過ごす事ができました。 企画して頂いたこーちゃんさん、沢を登れず、手助けして頂いたメンバーの皆様、本当にありがとうございました。 | | | |
| フジ 感想 | 福岡近郊の沢と違って藤河内溪谷の沢と水はとても綺麗でした。 水深も深い所が有り泳がないと行けない所が多々有りましたが大変楽しめました。 BBQも美味しく頂きリーダーに感謝します。 焚き火で過ごす時間は心地良くまた来年来たいと思いました。 | | | |
| tomo 感想 | 初沢登りの藤河内溪谷だ。 新品の沢靴(足袋)、ハーネス、ヘルメットを準備しピカピカの一年生で溪谷に入った。 花崗岩を悠久の時間で浸食したなめらかな曲線を描く岩肌と、エメラルドグリーンの水がすさまじく美しい。 どこを撮っても写真になる。 なるべく巻かずに真っ直ぐ水に入り遊び尽くす先輩達の「大人の水遊び」に、とにかくずーと気持ち良かった。 リーダーと皆様ありがとうございました。 | | | |
| HIRO 感想 | 今シーズンの沢登りは二回目のみでしたが、残り少ない夏を十分に楽しむことが出来ました。 夏木谷は前夜の雨で少し増水していましたが、高巻が少なく、ほとんどが直登できるため、大人の水遊びにはもってこいのコースでした。 川幅が広く明るい谷にはエメラルドグリーンの水が渦を巻きながら滔々と流れ、見ているだけでも涼しくなります。 また、キャンプ場は格安なのに広々としていて焚火も豪快に出来る良いところでした。 下山後に楽しみにしていたうどん屋が臨時休業だったので、来年はこれも楽しみにして藤河内を訪れたいです。 毎回ですが、リーダーの計画と準備(BBQ)に深く感謝しています。 | | | |
| こーちゃん 感想 | 三年連続の藤河内溪谷での水遊び＋沢登り山行でした。 一日目は、例年通り藤河内溪谷でのちょっとハードな水遊びを楽しんだ後で、バーベキューでの宴会を楽しみました。 今年は、HIROさんの提案での焚火を楽しむことも出来ました。 二日目は、未経験の夏木谷の沢登りです。 最初は、勘違いで昨日遊んだ立松谷を進んでしまい、引き返すことになりました。 でも、ここの滑滝は本当にいい感じでした。 仕切り直しての夏木谷の沢登りは、連続する滑滝を直登したり滝壺を泳いだりと、存分に楽しむことが出来ました。 夏限定のこの企画は、是非来年も実現したいと思います。 | | | |
| 費用概算 | (交通費/人) 約6,000円 (共同食費＋宿泊費/人) 約2,000円 | | | |



